



# 日刊 動力労働千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番  
95.6.27 No. 4213

## 戦後50年攻撃をはねかえし二度と侵略戦争を許さない

# 6・25 全国集会開催される!



**反戦・政治闘争の高揚で勝浦運転区  
廃止・基地統廃合阻止かちとろう!**

八・一五労働者市民の集い、十一月労働者集会の成功へ

六月二五日、東京・明治公園  
において、「戦後五〇年攻撃を  
はねかえし、二度と侵略戦争を  
許さない全国集会」が、反戦共  
同行動委員会の主催で開催され、  
全国各地から結集した一六〇〇  
を超える労働者・市民とともに  
集会・デモを貫徹してきた。

集会では、三里塚・北富士よ  
りの激励とあいさつ、特別報告  
として反戦自衛官、部落解放同  
盟全国連、六ヶ所村(核燃反対  
闘争を闘う漁民)、基地の島・  
沖縄からの行動団、反戦闘争を  
闘う議員として相模原・西村市  
議、杉並・新城、結柴両区議、  
勝浦・水野市議、東大阪・瀬川  
市議、大阪・泉佐野・園賀市議

市議当選から初めての全国集  
会で登壇した水野さんは、「今、  
動力労働は、選挙から息を付く  
間もなく、勝浦運転区廃止攻撃  
が打ち出され、反戦の闘いに入  
っている。勝浦運転区存続署名  
は、昨日までに勝浦市二万五千  
人のうち一万人の署名が集まる  
という画期的な取り組みとして



いとう正敏参議院議員、静岡・  
白鳥県議、阪神被災地からの報  
告として関西合同労組、被災地  
雇用と生活要求者組合がそれぞ  
れ闘いの報告と決意を述べた。

また、全国からの報告の後、  
基調報告、八・六広島一八・九  
長崎闘争、八・一五集会、一一  
月労働者集会へのアピール、闘  
う諸団体団体の決意表明などを  
受けた。

勝ち取られている。さらに、廃  
止反対に向け、全力で闘う」と  
決意をのべ、また、動力労働か  
らの決意表明を行った田中書記  
長は「分割・民営化から一〇年、  
政府・JR当局は、その危機・  
矛盾を乗り切るためにさまざま  
い合理化攻撃と一〇四七名の闘  
いを無きものとするために、襲  
いかかってきている。また、J  
R総連革マルは、国労が亀井運  
輸大臣に献金したなどいって、  
国労攻撃を始めている。これら  
の攻撃は、敵に余裕があるから  
ではなく、一〇四七名の不屈の  
闘いが敵を追い詰めているから  
である。国鉄闘争を水路に闘う  
労働運動の全国的な潮流を作る  
ために闘おう!」と訴えた。

勝浦運転区廃止攻撃の初陣! 国鉄闘争  
勝利を水路に闘う労働戦線の構築を

とりわけ、神戸・被災地から  
の報告は、「雇用保険給付の期  
限切れが七月に迫り、五月のそ  
ごうデパートのパートの大量解  
雇をはじめパート・アルバイト  
の解雇も始まっている。さらに、  
中小零細の倒産という状況で、  
四〇五万人が失業給付も受けら  
れない、仕事もない状況となる。  
さらなるご支援を」と差し迫っ  
た訴えがなされた。

八月一五日を頂点とした八月  
の闘い、十一月労働者集会の成  
功を頂点に反戦の闘いを作るた  
めにわれわれが先頭で全力で闘  
おう」と訴えた。

アジア侵略戦争・軍隊慰安婦  
への何の謝罪・反省もなく、朝  
鮮危機に付け入り、アジア支配  
を再び狙い、危機管理の強化、  
有事体制の確立、憲法改悪に向  
かおうとする村山自社連立政権  
を許さず、闘う潮流を作り上げ  
よう!

そうした闘いの高揚のなかで、  
勝浦運転区廃止攻撃・基地統廃  
合一〇万人首切り阻止! 解雇  
撤回を勝ち取ろう!

しかし、労働者の闘いが押し  
込まれ、国会にも反対勢力が存  
在しないなかで、首切りや権利  
破壊、戦争体制構築への攻撃が  
強まっている。

集会のまとめを行った中野代  
表は、「反戦共同行動委員会に  
結集する仲間には、戦後五〇年攻  
撃・阪神大震災・オウムサリ  
ン事件などを通じた反動の中で、  
被災者の雇用と生活を守る闘い、  
反戦闘争を闘う議員の当選など  
の前進を勝ち取り、それを六・  
二五闘争の成功へと結実させて  
きた。